



'To acknowledge the duty that accompanies every right'
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI, NISHIKU,
 OSAKA, JAPAN

2009年4月 No.323
 Chartered July 20, 1982

主 題 Y's THEME (2007~2008)	
センテニアルクラブ会長	：『新たな感動を、再び』
東京セトリクラブ 会長	：『活躍しよう Be Active』
国際会長	：『希望の灯となろう』
アジア会長	：『希望の灯となろう』
西日本区理事	：『思いやりを持ってワイズライフを！』
中西部部長	：『喜びを共にし、苦しみを分かち合おう』

クラブ役員	Officers
会長	： 大村 肇
副会長	： 山中 秀男
書記	： 石津 雅人
会計	： 中村 幸枝
ネット会長	： 山村 利子
Y連絡職員	： 鍛冶田 千文

Biblical Message of April

主はその聖徒たちの足を守られる、しかし悪いものどもは暗黒のうちに滅びる。人は力をもって勝つことができないからである。

(サムエル記上 2章 9節)

April Club Meeting

『YMCA サービス/ASF』

4 月 第 1 例 会

日時：2009年4月15日(水) 18:30~20:30

場所：ホテルグランヴィア大阪

司会：谷川 寛 君

- | | |
|------------------|---------|
| 1. 開会点鐘 | 大村 肇 会長 |
| 2. ワイズソング | 一 同 |
| 3. ゲスト紹介 | 大村 肇 会長 |
| 4. 聖句朗読 | 石津 雅人 君 |
| 5. 今月の強調活動 | 松浦 孝次 君 |
| 6. 晩 餐 | 一 同 |
| 7. 卓話「桂吉弥のよもやま話」 | 新保正秋 君 |
| 8. お誕生祝い・ニコニコ献金 | 一 同 |
| 9. 閉会点鐘 | 大村 肇 会長 |

4 月 第 2 例 会

◀新年度方針について討議▶

日時：2009年4月22日(水) 18:15~

場所：宝塚造形芸術大学・大阪梅田キャンパス
 図書館中2階 食事は龍タン

4月お誕生日：隅田メネット(13日)

例会担当：1班：大村、新保、田中、畠中、山田、山中君

英国英語のおもしろさ プディングの多彩の意味合い

山中ちあき

週末に開かれるファーマーズマーケットに出会いました。このマーケットはロンドン市より40キロ以内の生産地で出来る野菜、果物、肉類ソーセージ、卵、パン、菓子、花など食品添加物、農薬規制の厳しい基準をパスした物だけ出店が出来朝8時から昼過ぎまで歩行者天国にして屋台が並んでいます。その屋台の中には移民の方々お国自慢の手料理も気楽な値段なので、ロンドン子はランチを立ち食い楽しんでいました。

屋台から大きな声で『熱々の焼きたてたてのブラックプリンだよ！』の呼び込みに誘われ1つ求めました。紙皿にのって出てきたのは真っ黒な太いソーセージでした。こんがり焼け、一口ほおばるとスパイスがきいていてコクがあり、まろやかな舌触り。美味しかったので、店員に尋ねると豚の血から出来ている旨か物と言っていました。

ヨークシャプディングこれはシュクリームの皮の出来損ないのような物で肉料理の付け合わせにします。髪の毛を染め、少し伸びると自分の地毛が出てきます。この斑の事もプリンといいます。プディングというと甘いプリンを思っていたのですが、もちろんデザートも含まれています。プディングとは、腫れ物、出来物(pudding)という古英語からソーセージ(poding)や蒸し料理(pudding)を意味するようになったとの事です。

【クラブ統計 Statistics】

2009年3月	種 別	第1例会	第2例会	BFポイント	ニコニコ献金
在籍会員 18名	メ ン	11名	8名	3 月 250g 現 金 0円 手 累計：1,762g 現 金 累計：1,000円	3月： 15,600円 (オークション ： 24,300円) 累計： 174,100円
例会出席 13名	メネット	6名	1名		
うちメーキャップ 2名	ビジター	0名	0名		
	ゲ ス ト	2名	0名		
出席率 72.2%	合 計	19名	9名		

私たちは何かを達成したとき「自分の力で達成した」と思ってしまいがちですが、よく考えてみると、いろいろな人々の助けを受けて達成できたことに気づきます。そして、そうした人々との出会いの機会を与えて頂いた方に感謝する次第です。

聖句選 コメント：石津 雅人

3 月 第 2 例 会 報 告

日時：2009年3月25日（水）18:30～20:00
場所：土佐堀YMCA

出席者：石津、大村、鍛治田、谷川、藤原、松浦、山田、山村、三浦君

協議事項

- (1) 5月第1例会(5月20日)
卓話を畠中メンに依頼。
- (2) 大阪 YMCA 日本語学校留学生支援金の件
17人×1,000円=17,000円で承認
- (3) 「センテニアル寄席」来年度の予定
2010年2月6日(土)に今年と同じ場所で行います。(大阪YMCA会館予約済)
出演は桂吉弥さん・他を予定しています。
- (4) 4/22(水) 4月第2例会《18:15集合》
場所：宝塚造形芸術大学(梅田DDハウス横)
大阪梅田キャンパス(図書館)
詳細は4月の第1例会で説明いたします。
- (5) 5/24(日) Kick Off Meeting 14時～17時
場所：山中次期会長宅で(ポットラック方式)
上記(4、5月)は全員参加。
- (6) 6月第1例会(6月17日)
谷川メンに計画を依頼。

(三浦 直之)

3 月 第 1 例 会 報 告

日時：2009年3月18日（水）18:30～20:30
場所：ホテルグランヴィア大阪21階欄の間

春の陽気に包まれた第1例会、会場となるホテルは、この時期謝恩会の花盛り。第一例会は17人とゲストの井上徹・中西部長と正野・阪和部書記を迎え、山中秀男さんの司会により、大村肇会長の冒頭の挨拶、点鐘で始まりました。井上中西部長は、現在、横浜の国際大会の機運を盛り上げようと、リレー記帳の協力を求めるため各クラブを行脚しているとのこと。



フラグに記帳する
メンバー

本日のメインスピーチのテーマは「ハワイ」。私・中村がクイズを取り混ぜながら、観光だけではない、文化や歴史などハワイの奥深い魅力の一端を紹介しました。

続いて、坂本千春メネットが1月に夫婦で1週間、ハワイを訪れた体験を披露。又アヌクラブのハロルド・クワハラさんのおかげで、退役軍人しか行けないHicam Air Force Baseに訪れることができたこと。また2人でバスを活用する楽しさを覚え、ピショップセンターではハワイ王朝の歴史を学ぶなど、ハワイ再発見の数々を生き生きと語ってくれました。

(中村茂高)



卓話をする中村茂高さん

4 月 YMCA ニュース

■早天祈祷会 * 毎月第三金曜日

日時 4月17日(金)7:30～8:30

証し 山内 宏氏

(日本キリスト教団扇町教会牧師)

* イースターにちなんで牧師先生に来ていただきます。

■大阪YMCA創立記念講演会

「へこたれない」「欲張らない」「ジタバタしない」今という時代をどう生きぬくか

日時 4月17日(金)18:30～20:30

講演者 鎌田 實(かまたみのる)氏 (1948生)

(医師・作家 諏訪中央病院名誉院長)

会場 大阪YMCA会館ホール

参加費 1000円

問い合わせ 土佐堀YMCAサポートクラス

Tel.06(6441)1123 Fax...06(6443)7544

(鍛治田 千文)



2009年3月12日、表コミ卒業公演をYMCAホールで実施しました。3年間の集大成、笑いあり、涙あり、踊りありの「SMILE」。保護者の感想を一部紹介。

- ▶ 本格的な演劇の先生のご指導のもと、このような貴重な経験ができたことに感謝。
- ▶ 入学式の時のみんなの固い表情を思い出し、別人のように、大声で、笑顔で、のびのびと演じる姿にジーンと。それぞれの個性を役でうまく引き出せ、なかなかできない貴重な経験をした子どもたちは本当に幸せ。
- ▶ 2年生の時の劇も良かったですが、今日は、その時よりも何倍も素晴らしかった。
- ▶ 子どもたちが協力し合い、劇を作り上げていく様子が舞台によく表れていた。感激。長い内容で子供たちも苦労があったと思うけど、それ以上にご指導いただいた先生方に感謝の気持ちで一杯。
- ▶ 素晴らしかったです。イキイキと堂々として、目で合図しながら助け合う姿も見られました。
- ▶ みんな堂々としていて感動。表現出来る力が確実に育っている。よくそここまで感無量。
- ▶ みんなが1つの作品を作り上げようとする意識がすごく感じられそれぞれ精一杯頑張っている様子に胸が一杯。

(鍛治田千文)



3月BFニュース

○切手提供者

石津雅人、山田孝彦、隅田保、田中穰二君
計 250g

○今月の殊勲賞

石津君 130g



私事で恐縮ですが、2月末にヘルニアの手術をしました。このヘルニアの手術に関しては、わがクラブの藤原さん、さらに私たちのブラザー、ハワイのラリー・ヒラナカさんの経験者がおられ、私の手術に際して大変貴重なアドバイスをいただきました。ハワイのヒラナカさんの場合、3回も入院、手術、リハビリを経験しているため、多くの情報提供があり、大変参考になりました。ハワイとメールのやり取りから、日米の医療事情に違いが浮かび上がってきました。

日本でも、この種の手術は日帰りか、一泊ぐらいが一般的になってきているようですが、私の場合は、4泊5日の入院でした。アメリカでは日帰りが普通で、その後は自宅でのアフタケアが一般的です。私の場合、手術が終わり、退院に際して2週間後に検査に来るように指示がありましたが、自宅でのリハビリ、アフタケアについて特に注意はありませんでした。不安になり、こちらから担当医師にいろいろ質問をぶつけた次第です。

米国の場合、手術箇所の痛みにたいするケアも適切で、例えば咳や笑いで手術の箇所が痛みを感じないように、ティーン・ペアの縫いぐるみの形のクッションをくれて、咳の際、急いでこれを手術の痕の患部に当てるようにとか、重いものは絶対に持たないようにすること、しかし、適度に歩行はすることなど、親切で、適切なアフタケアがなされているようです。しかも、2、3日毎に医者と電話で、その後の容態について連絡し合うそうです。ラリーさんの場合、胸部の手術を受けている経験から、手術のあとはリハビリ専門の病院があり、そこに入院し、さらに、通ったそうです。このリハビリ専門病院は療法(Therapy)を専門にしており、むしろ、「病人」は対象にしていません。

そんなわけで、私の場合、退院後のアフタケアに、ハワイから適切なアドバイスをいただき、大変役立ちました。日本の病院も、以前に比べ患者側に立ったサービスの大幅な改善がなされていますが、アメリカの方が1歩先を進んでいるようです。

□□ Club Activities (March, 2009) □□

On March 18, the club's March meeting was held at the Hotel Granvia Osaka, with a total of 19 Y's men, Y's menettes, and the Y's men guests in attendance.

We welcomed Y's man IWAO INOUE, governor of the Mid-West District who is visiting Y's men's clubs under his control for promoting the 2010 Yokohama Convention.

With it's emphasis on EF/JWF activities this month, Y's man TAKAHIKO YAMADA briefed the meaning and purpose of the programs.

The highlight of the March meeting was the speeches made by Y's man SHIGETAKA NAKAMURA and Y's menette CHIHARU SAKAMOTO on our favorite topics of Hawaii where they visited recently.

Asking interesting questions, Y's man SHIGETAKA NAKAMURA eagerly explained the history and culture of Hawaii. Through his informative speech, we recognized again the deep and peculiar charm of Hawaii.

Y's menette CHIHARU SAKAMOTO spoke about the wonderful experiences she had with her husband last January. She expressed her sincere thanks to the members of the Nuuanu club for their kind reception to her and her husband. She was particularly pleased to have the chance to visit Hickam Air Force Base with the help of Y's man HAROLD KUWAHARA, retired colonel of the US army and the member of the Nuuanu club.

Yen 15,600 was collected for the club's Niko-Niko (smiling) fund.



ニコニコ・メッセージ



【Messages from the Club Members】

ゲストからのメッセージ

○本日は横浜国際大会の登録推進をかねてフラッグリレーとしてお伺いいたしました。今日で大阪、土佐堀に続いて3クラブ目です。中西部長として年2回出席できたことに感謝です。

(中西部長 大阪千里クラブ 井上 巖)

○本日は、初めてお邪魔しました。大変楽しみにしております。主査の時はクラブ訪問を積極的に行っておりましたが部書記の立場で他部の例会に出席初めてです。ぜひ、大阪河内クラブにもお越し下さい。

(阪和部書記 大阪河内クラブ 正野忠之)

会員からのメッセージ

○横浜国際大会には参加できるように今から準備をしていきたいです。

(石津 雅人)

○3月12日に表現コミュニケーションの卒業公演を見ることが出来、子供達が色々な困難を乗り越え、劇を通して自分を表現できる事が大変良かった。

(大村 肇)

○出会いと別れの3月、毎日の丁寧な積み重ねで希望を持って4月が迎えられるように。

(鍛冶田 千文)

○大好きなhawaiiのお話を聞いて楽しかったです。

(坂本 千春)

○表コミの卒業公演では生徒さん達皆きらきら生き生き演じていました。楽しい舞台ととっても豪華な衣装の鍛冶田さんも素敵でした。卒業後もお元気で活躍されることをお祈りしております。

(隅田 恵子)

○本日も楽しい例会を有難うございました。(田中 穰二)

○古いハワイ、新しいハワイそれぞれの時代の出来事に心打たれています。

(中村 幸枝)

○めっきりあたたかくなった今日この頃、ハワイ気分をさせていただきました。皆さん良く我慢して聞いていただきました。

(中村 茂高)

○今日は午前中、幼稚園の卒園式に参加、明日は小学校の卒業式に参加します。毎年、幼い子供達の旅立ちの姿を見て、我々は明るい将来を作ってやらねばという責任を感じます。

(畠中 彬)

○懐かしいハワイのお話しのいろいろを伺い楽しい思い出が甦りました。Maholo!(有難う)。聖句朗読で一寸言い足りなく申し訳ありません。メネット欠席すみません。

(福永 嘉彦)

○ハワイは何度行っても楽しい所です。オアフ島へは行ったので他の島へも行ってみたいです。わたしも8回目指します。

(松浦 和子)

○「ハワイはだまし絵なり」(山中早人氏)をはじめ中村茂高さんの卓話、遠くて近い(?)ハワイについて認識を新たにしました。シェッツィングの「深海のイール」私も読みましたよ。スケールの大きいすばらしい小説ですね。

(松浦 孝次)

○早いものでもう春ですね。毎日を元気に楽しく過ごしたいと思っています。

(三浦 直之)

大阪センテニアルクラブのホームページ

<http://m-ishizu.com/ys/>

○先日YMCAの表コミの生徒さんの卒業公演を拝見しました。これまで折に触れて一緒に時間を過ごす機会を持ってきましたが、その生徒さん達が目の前で繰り広げる公演での変貌振りは驚くばかりでした。鍛冶田さん達のこれまでのご努力で「ここまで変わるのか」と驚かされてばかりの時間でした。

(山田 孝彦)

○懐かしく大好きなハワイの話、興味津々でした。大学の同級生が浄土真宗大谷派(東本願寺派)のハワイ駐在宣教師としており駐在地ニューヨークを行き来する時立ち寄りしたので相当回数訪問しておりますが、本日の話は全て新鮮でした。

(山中 秀男)

○楽しい中にもアカデミックなお話を聞く事が出来、感謝

(山中 ちあき)

○先日の表コミの卒業公演3年生の皆さんのすばらしい演技楽しかったです。卒業おめでとうございます。これから人生それぞれですが、それぞれの場所で活躍して下さい。お祈りします。

(山中 利子)

◆◆◆ 後記 ◆◆◆

断食健康法

190 ㎝ほもある大きな体のフィンランド人、エレキさんは英会話の講師です。週一回新聞社に来ては、我々のへたな英語に付き合ってくれます。ある時、とても青白く疲れた様子なので、「どうしたの?」と聞くと、「I fast=今、断食をしている」と言います。彼は体内から毒素を出すため、断食をしているらしいのです。

断食の方法を聞くと、これはとても厳密で驚きました。白板に書いて説明してくれたのですが、まず、断食の1週間は果肉のないフレッシュジュースか薄いスープだけを飲みます。断食が終わると、翌日はキュウリかスイカなど水っぽい野菜か果実ジュースを摂取。互いの酵素が反発し合うので、単種類でミックスはノー。

2日目は、さまざまな野菜とフルーツのミックスを。3日目は野菜とフルーツのほかに煮物もようやく食べることができそうです。4日目は玄米。5日目はナッツやひまわりの種。6日から10日にかけて、普通の野菜食を。しかし塩や砂糖またはバター以外のオイルを使うことはノー。そして10日を過ぎてやっと、普通食に戻ることができそうです。途中で誘惑に負けステーキを食べたため、胃に激痛が走り、病院に駆け込んだ友人がいたそうです。彼はこの断食を、6年前、タイの南部、サムイ島で体験し、今回で4回目とのこと。一切、薬を服用しない彼の健康法とは、この断食だそうです。これで6㎏は減量できるようです。タイでは栄養価の高いココナツジュースがあり、断食もそれほど苦しくはなかったけれど、日本では、栄養価の高いフルーツが少なく、また、家族の中で一人断食するのはとてもノーグッドのようです。

南アフリカ大学を卒業後、68カ国を回り、最後に行き着いた永住の地が日本。今では日本人の奥さんと二人のかわいい男の子と女の子をもつ、教養あふれる、自身のライフスタイルを貫く彼の生き方に共感を覚えます。

(中村 茂高)